所属 創造表現学部	職名 講師	氏名 柳井 貴士	学位 博士（文学）	兼担している研究科 文化創造研究科
研究分野 日本文学関連		研究分野のキーワード 日本文学一般、近代文学、現代文学		

学歴	
2000年03月	法政大学 文学部 日本文学科 卒業
2007年03月	早稲田大学 第一文学部 日本文学科 卒業
2010年03月	早稲田大学大学院 文学研究科修士課程日本語日本文学コース 修了
2016年03月	早稲田大学大学院 文学研究科修士課程日本語日本文学コース 満期退学

職歴	
2009年04月	淑徳高等学校 国語科講師
2015年04月	法政大学沖縄文化研究所 奨励研究員
2016年04月	法政大学沖縄文化研究所 国内研究員
2016年10月	早稲田大学 文学学術院 非常勤講師
2017年04月	国際交流基金 客員研究員
2017年10月	蘭州大学 外国語学院日本語学科 講師

Ⅰ 研究活動

著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
学術論文					
石野径一郎『ひめゆりの塔』論――その周辺と内容をめぐって	単著	2019年04月	日本文学協会近代部会 近代文学研究 31		44頁～58頁
大城立裕と上海――沖縄県立図書館蔵大城立裕未発表原稿「月の夜がたり」	単著	2019年09月	昭和文学会 昭和文学研究 79		113頁～121頁
沖縄において歌唱された「海ゆかば」をめぐって	単著	2020年02月	戦争と萬葉集研究会 戦争と萬葉集 2		71頁～85頁
明治期沖縄の散文小説をめぐる一断面――三面子「迷ひ心」論	単著	2020年03月	早稲田大学国文学会 国文学研究 190		84頁～96頁
又吉栄喜「ジョージが射殺した猪」論――〈模倣〉と〈承認〉による「米兵」化をめぐって	単著	2020年04月	全国大学国語国文学会 文学・語学 228		14頁～24頁
〈ゴジラ〉から〈メカゴジラ〉へ――「怪獣」の沖縄来島をめぐる考察	単著	2020年07月	アジア・文化・歴史研究会 アジア・文化・歴史 11		130頁～148頁
映画『Aサインデイズ』論――接触領域としてのコザと〈空白〉の年次	単著	2021年03月	創造表現学部論集編集委員会 愛知淑徳大学論集 創造表現学部篇 11		81頁～92頁
織田作之助「俗臭」論――削除処分と改稿された「物語」の考察	単著	2021年03月	日本社会文学会 社会文学 53		104頁～115頁
沖縄におけるゾンビの可能性――沖縄の歴史と映像コンテンツを中心に	単著	2021年03月	名古屋大学大学院人文学研究科附属超越文化社会センター JunCture 超越的日本文化研究 12		126頁～137頁
意味の空白・空白の記憶――目取真俊「伝令兵」論	単著	2021年08月	法政大学国文学会 日本文學誌要 104号		26頁～38頁
又吉栄喜「豚の報い」論――物語基点としての〈豚〉と変容する〈御嶽〉	単著	2021年09月	昭和文学会 昭和文学研究 83集		168頁～181頁

ゴジラが沖縄をめざすとき――円谷英二を遠く離れて	単著	2021年10月	青土社 ユリイカ 53巻 12号		245頁～253頁
〈民族〉への思考――大城立裕の戦時体験と『朝、上海に立ちつくす』をめぐって	単著	2022年05月	インパクト出版会 大城立裕追悼論集――沖縄をナワを求めて沖縄を生きる		228頁～244頁
中国の日本語学習者に出会って――私を「ツアー」に連れてって	単著	2022年07月	アクティブラーニング編集委員会 愛知淑徳大学アクティブラーニング 15		19頁～26頁
大城立裕『朝、上海に立ちつくす』論―未発表原稿との関連における「東亜同文書院」の体験	単著	2023年03月	愛知淑徳大学創造表現学部 愛知淑徳大学論集―創造表現学部 13		21頁～33頁
学会発表					
『琉球新報』をめぐる明治末年の投稿記事――「月曜よみもの」という企画欄	単独発表	2019年06月	全国大学国語国文学会 第119回大会（令和元年度夏季大会）(二松学舎大学)		
又吉栄喜「豚の報い」論――〈イメージ〉戦略と新たなる「文化」構築をめぐって	単独発表	2019年11月	西安日本学研究会 第15回月例会(西安交通大学)		
「問いかけ」としての〈沖縄戦〉――大城立裕「神島」論	単独発表	2020年06月	沖縄文化協会 2020年度公開研究発表会（大会中止「予稿集」を通して発表）(名桜大学)		
「怪獣」の沖縄来島と核兵器の隠蔽	単独発表	2022年03月	西安日本学研究会(オンライン開催)		
戦後沖縄の復興に関わるラブホテルの物語――大城貞俊『ヌチガフウホテル』を読む	単独発表	2023年05月	沖縄文学研究会(法政大学)		
作品・制作等					
その他業績					
尾西康充著『沖縄 記憶と告発の文学――目取真俊の描く支配と暴力』（書評）	単独	2020年07月	日本文学		60頁～61頁
マスクの向こうのやさしい表情――中国からのおくりもの	単独	2021年03月	第18回掌編自分史作品集『おくりもの』	かすがい市民文化財団	118頁～122頁
『多様性と再生力 沖縄戦後小説の現在と可能性』――戦後の沖縄文学たどる（書評）	単独	2021年05月	『琉球新報』2021年5月2日		2021年5月2日
大城貞俊『風の声・土地の記憶』インパクト出版会（書評）	単独	2021年10月	『図書新聞』2021年10月30日号		4面
沖縄の50年と文学	単独	2022年05月	秋田魁新報社		2022年5月13日7面 文化欄
「矛盾」と向き合う意味を問う	単独	2022年09月	社会文学通信 117号	日本社会文学会	印象記
「対談 映画「私のはなし 部落のはなし」について語る」を聞いて	単独	2023年05月	『社会文学通信』 第118号	日本社会文学会	印象記

Ⅱ 学会等における主な活動

受賞

2018年05月12日	最優秀教師賞	「第13回中華全国日語スピーチコンテスト大会西北ブロック」にて大会1位を受賞した学生指導の功績に対する賞
2018年11月03日	優秀教師賞	「第19回陝西省 プレゼン大会―全国大会の部」にて大会2位を受賞した学生指導の功績に対する賞
2018年12月12日	優秀教師賞	日中交流研究所主催「第14回中国人の日本語作文コンクール」にて大会2位を受賞した学生指導の功績に対する賞
2019年05月11日	優勝教師賞	「第14回中華全国日語スピーチコンテスト大会西北ブロック」にて大会3位を受賞した学生指導の功績に対する賞

2019年12月12日	優秀教師賞	日中交流研究所主催「第15回中国人の日本語作文コンクール」にて大会2位を受賞した学生指導の功績に対する賞
2020年11月17日	第37回さきがけ文学賞	公益財団法人「さきがけ文学賞渡辺喜恵子基金」主催の「さきがけ文学賞」における正賞入賞。 作品タイトル 「ヒカリ指す」
2020年11月29日	第36回暁烏敏賞	石川県白山市の主催する「第36回暁烏敏賞」における奨励賞の受賞。 論文タイトル 「大城立裕の文学と思想への一視点――沖縄を問うための問題意識」
2020年12月23日	第48回琉球新報短編小説賞	琉球新報社の主催する「第48回琉球新報短編小説賞」における佳作受賞。 作品タイトル 「ゴーストツアー」
2021年11月22日	第4回忘れられない中国滞在エピソード	日中の相互理解、文化交流、人的交流を促進するために、日本僑報社が開催する「第4回忘れられない中国滞在エピソード」コンクールにおいて3等賞を受賞。 作品タイトル「夢はあきらめない」
2021年12月08日	笹川杯 本を味わい日本を知る作文コンクール2021	人民中国雑誌社、日本科学協会と上海交通大学共催による「笹川杯 本を味わい日本を知る作文コンクール2021」において、前職蘭州大学時代の教え子の作文指導を継続した結果、当該学生（王子威・西安外国語大学）が3等賞を受賞した（1等賞から優秀賞まで82人が受賞）。その指導が認められ、「優秀指導教師賞」（受賞者38名）を受賞した。
2022年10月09日	韓日交流作文コンテスト2022	駐日韓国大使館韓国文化院主催の交流作文コンクールにて、韓国旅行におけるエピソードをめぐるエッセイが入選した。
2023年01月21日	第16回銀華賞	文芸誌『文芸思潮』が主催する、人生経験豊かな壮年・熟年・シルバー世代の文芸創作活動に光を当て、その小説作品を賞揚し、文学創作エネルギーを顕彰する銀華賞において佳作を受賞。作品タイトル／「カルメンさんのドライブ」。
2023年02月11日	第9回尾崎士郎賞	作家尾崎士郎の没後50年を機に創設された「尾崎士郎賞」（随筆・エッセイ）において佳作を受賞。作品タイトル「行ってみたらよく分かった」。
2023年03月11日	第32回小泉八雲顕彰文芸作文コンクール	焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するための読書感想文コンクールにおいて奨励賞を受賞。作品タイトル「日本に潜む<本当>に出会う」。

所属学会

2010年10月 ～ 現在	日本社会文学会	
2012年04月 ～ 現在	日本文学協会	
2014年04月 ～ 2020年03月	沖縄文化協会	
2014年04月 ～ 現在	日本近代文学会	
2014年04月 ～ 現在	昭和文学会	
2015年04月 ～ 現在	全国大学国語国文学会	

Ⅲ 社会活動

2021年11月08日	ラジオ「FMくらら857」の番組「「栃木は素敵なご縁であふれてる」にゲスト出演。小説の書き方や海外生活について話す。
2022年03月02日	ラジオ「FMくらら857」の番組「「栃木は素敵なご縁であふれてる」にゲスト出演。中国の文化、沖縄の文化、文学について話す。

Ⅳ 教育活動

教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
沖縄の戦後文学と芥川賞	2019年08月02日	岡山大学文学部主催の「文学部講演会＆国際交流企画」（『シルク

		ロードで学ぶ日本学』）における講演
日本社会文学会例会での報告	2021年09月26日	『社会文学』54号掲載の論文に関する内容の分析と報告。綾目広治「権力化社会に抗する文学と思想」、木村朗子「語り得ない記憶を語り出すために」、佐藤泉「吉田修一『湖の女たち』――権力関係をエロス化し、「使用」すること」、新城郁夫「アジア太平洋戦争の再記憶化と沖縄―太田良博『黒ダイヤ』論」を担当。
第740回 漢語角・日語角「忘れられない中国滞在エピソード」受賞者報告会	2023年02月26日	主催日本僑報社、中友会・後援東京中国文化センターによる、中国滞在エピソードの報告。「忘れられない中国エピソード」コンクールの受賞者から選抜された教師経験者が、中国での教育活動、印象に残ったエピソードなどをオンラインにて報告するイベントに選出され報告を行った。
４その他教育活動上特記すべき事項		
休日なのに満員電車	2020年12月27日	2020年度ゼミでの授業内容を反映させた作品の採用。名古屋市文化振興事業団の運営する「NAGOYA Voicy Novels Cabinet」。
青空	2020年12月28日	2020年度ゼミでの授業内容を反映させた作品の採用。名古屋市文化振興事業団の運営する「NAGOYA Voicy Novels Cabinet」。
５大学運営		
図書館運営委員会	2020年04月 ～ 2022年03月	
学生生活委員会	2020年04月 ～ 現在	
CCC運営委員会	2021年04月 ～ 現在	
高大連携運営委員会	2023年04月 ～ 現在	

Ｖ資格・免許、特許等

資格・免許		
2000年03月31日 2000年08月31日	高等学校国語Ｉ種免許 色彩検定3級	
特許等		